

# もりおか映画祭2014

Morioka cinema street Film festival

10.17 (Fri) 18 (Sat) 19 (Sun)

パネルディスカッション

## レンズを通した 盛岡の魅力

普段何気なく暮らしている街も、ひとたび違った視点から見ると新しい魅力があふれているものです。

今回は、盛岡を舞台にした映像作品を手がけたことのある監督や、地元活性化のための映画を自主制作している市民を始め、映画と盛岡・岩手が好きな皆さんが集まり、レンズを通して見えてくる盛岡について語っていただくことで、盛岡の魅力が再発見するとともに、映像メディアを使った盛岡の魅力発信についてビジョンを描いていこうとするものです。

2014  
10.18 (Sat) 16:00~17:30

開催場所：コミュニケーションギャラリー  
LiRio (リリオ) 2階 岩手県盛岡市大通 1-11-8

入場  
無料

定員  
70名

当日会場に直接お越しください

### 【ゲスト】

#### 及川 拓郎 氏 (映画監督)

1978年、奥州市生まれ。早稲田大学演劇研究会に入会し、以後6年間劇団『CretanCrete』で舞台俳優として活動。劇団解散後、映像ディレクターとして数々のCMなどの演出を手がける。2004年、『ボン・ボヤージュ!』にて、映画監督・脚本家としての活動を開始。主な作品は、映画『監禁探偵』、『僕は友達が少ない』、テレビドラマ『鉄神ガンライザーNEO』。

#### 「破れタイツ」吐山 ゆん 氏 (映画監督)

1989年生まれ、京都市育ち。京都造形芸術大学映画俳優コース卒業。西本マキと共にガールズ監督ユニット『破れタイツ』として活動。2014年、DVD『破れタイツ作品集』を発売。『したまちコメディ大賞2014』にて最新作がグランプリを受賞。

#### 池内 絵美 氏 (映画ラボひとで主宰)

1980年、東京都町田市生まれ。大学卒業後、テレビ・映画等の助監督として東京で活動。2012年末に仙台に移住し、映画ラボひとでを立ち上げる。現在は被災地とコラボレーションした映像制作やワークショップなどを手がける。主な作品は、映画『ふるさとがえり』、『石巻の30年後の物語』。

#### 小田中 卓也 氏

(たかまつ手づくり映画祭実行委員長)

今年の7月20日に、盛岡市の高松の池を舞台にした映画を製作、上映した「たかまつ手づくり映画祭」が開催され、その実行委員長を務める。

#### 佐々木 博史 氏

(盛岡広域フィルムコミッション)

映画、テレビドラマ、CMなどのロケーション撮影を誘致したり、実際のロケをスムーズに進めるための非営利な公的機関に所属。

### 【司会・コーディネーター】

#### 坂口 奈央 (フリーランスアナウンサー)

静岡県富士市出身。1999年岩手めんこいテレビに入社し、情報番組MC、めざましテレビの岩手中継などを担当。2012年7月に同社を退社し、現在は岩手県立大学総合政策研究科(大学院)に在学。東日本大震災の復興支援に力を注いでいる。

●主催／盛岡大通商店街協同組合 ●共催／盛岡市

お問い合わせ：盛岡市商工観光部商工課 電話 019-626-7538